



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ委員長：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号

TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1447回例会

～世界理解月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年2月18日(木) 晴 第30回 2009～2010年度R.I.第2760地区
 INTERCITY MEETING

場所：名古屋東急ホテル3F
 「パロック・ルネッサンスの間」

司会：照井 葉さん
 点鐘：草野勝彦西名古屋分区ガバナー補佐
 斉唱：「君が代」

第一部 式典

I.M.の趣旨について：草野勝彦ガバナー補佐

皆さん、本日は今年度のR.I.第2760地区・西名古屋分区のI.M.にご参加いただき、誠に有難うございます。私は ガバナー補佐を務めます草野勝彦でございます。

皆様ご存知のとおり、I.M.は インターシティ・ミーティング の略語でございまして、ロータリーインターナショナルの年間プログラムの一つに位置づけられています。このインターシティ・ミーティングは、都市に集うロータリアンが一同に会して、ロータリー活動についている語り合う場のことでございます。

今回のI.M.は、名古屋大須ロータリークラブが主宰いたしました。私たち名古屋大須ロータリークラブでは、今回の開催に当たりまして、これまでのI.M.のパターンでありました各界から講師を呼んで公演を聴いた後、懇親会を行うという安易な形を変えたいと考えました。このI.M.の場で、皆様共通のテーマを持っていただき、皆様とともに考え、その成果を今後のロータリー活動の指針としてアピールすることが、I.M.の真の目的ではないかと考えた次第です。そこで、今回のテーマを、「今、地球の水が危ない～美しい未来への責任ある第一歩を2760地区から始めよう～」といたしました。この場で皆様方と身近な存在である「水」について、今一度考えてみたいと思ったからです。

本日のスケジュールは、初めに、名古屋出身で、元国際ロータリー財団奨学生でいらっしゃったオーケストラ指揮者松尾葉子さんに「水」を讃えるオーケストラの演奏を指揮していただきます。

松尾葉子さんは、申すまでもなく 日本を代表する女性指揮者で、1982年フランスの ブザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初めて、日本人としては小澤征爾さんに次いで2人目に優勝をされた方です。

続きまして、スライドで地球が直面している「水」の危機的な状況と様々な問題点をご覧いただけます。

そして、最後に女性として世界で初めて1975年にエベレストに登頂された田部井淳子さんにご登場いただき、「山を登りながら思う自然と水」について お話しをお伺いします。更には、珍しいヒマラヤ登山のお話しも お聞きしたいと思っています。

本日は、ご来賓の方々の多数ご出席を賜りましたが、時間の関係でご挨拶は割愛させていただきます、スクリーンで来賓の方々をご紹介します

ていただきたいと思います。失礼の段、平にご容赦下さい。

本日のI.M.をきっかけに、ロータリアンとして「水」について考えていただければ、私共として幸いに存する次第です。

ご挨拶に代えて、スケジュールをご説明申し上げました。ありがとうございました。

トーク&愛知室内オーケストラの演奏：指揮者 松尾葉子さん



本日はお招き頂きありがとうございます。私もロータリーの奨学生であり、1985年にアフリカ水飢饉のためチャリティーコンサートに参加させていただいたこともありますので本日ここに呼んでいただいたことを非常に嬉しく思っております。よろしくお願い致します。



ハープ奏者 神谷知佐子さんによるハサーヴェル「噴水」、またセントラル愛知交響楽団コンサートマスターである浅井万水美さんによるバイオリンソロ ビバルディ「四季」より「冬」第二楽章「ラルゴ」、そして愛知室内オーケストラの皆さんによる「美しき青きドナウ」「モルダウ」など、「水」をテーマにしたクラシックの名曲を演奏していただきました。松尾さんのトークを楽しみながら、美しい音楽の世界に酔いしれました。

映像によるプレゼンテーション Q&A

我々日本人の食生活は海外の衛生的な水がないと成り立たないという現状、そして世界の水資源に目を向け、衛生的な水確保に技術的、経済的に協力していくことは極めて重要な問題であるということについて、DVDによるプレゼンテーションを受けました。

講演「山から見た自然環境」：登山家 田部井淳子さん



登山という行為を通して見た、水の大切さや、地球温暖化の影響による山岳地域の水環境の破壊の状況についてお話しいただきました。

I.M.のまとめ:草野勝彦ガバナー補佐

我々にとってかけがえのない「水」、生命の源である「水」の素晴らしさを美しい音楽で表現していただいた松尾葉子さん、演奏くださった「愛知室内オーケストラ」の皆さん。「人と水」とのかかわりの大切さと自然環境の重要性をお話くださいました田部井淳子さんに厚く御礼申し上げます。

四方を海に囲まれ、国土の60%あまりを美しい緑の山々に覆われている私たちには到底想像しがたいところですが、地球規模で見えますと「水」が危機的な状況になっていることがわかります。これを機会に、私たち西名古屋分区のテーマとして今後討論していただければ、幸いに存ずる次第です。

さて、事業としての実務的なご報告とご提案をさせていただきます。来年度からロータリー財団の補助金の仕組みが変わります。「未来の夢計画」では「新地区補助金」と「グローバル補助金」という2つの新しい試験プロジェクトがスタートします。このうち、「グローバル補助金」は6つの重点分野を定め、長期的持続と成果が望める大規模なプロジェクトを支援することになっています。スクリーンをご覧くださいと、パイロット地区に選ばれた100地区が示されていますが、この地区で3年間にわたる地球規模での支援活動が行われることになりました。この100地区の中に、我々の2760地区が選ばれました。国際財団の活動資金で海外のプロジェクトと共同で人道的プロジェクトに取り組むことができるわけです。そこで私は、西名古屋分区13のロータリークラブの皆さまに提唱申し上げます。

『2760地区プロジェクトのテーマに、本日私どもが話し合った「水」を取り上げるよう提案いたそうではありませんか。』

私たちが取り組むテーマ「水」はロータリー・インターナショナルのテリー会長も強調されており、最もふさわしいものと確信しています。

このためのコンセンサス作りとして、私は手始めに『西名古屋分区環境会議』というような名称で定期的にフォーラムなどを開催したら如何かと思うわけです。そして、このフォーラムで、まとまった考えをベースに具体的な事業展開を図ったら如何でしょうか。13のクラブが英知を継続的に交わす場を持ち、世界平和のうねりを作り出すことができれば、今回のI.M.=Intercity Meetingの意義があるのではないかと思う次第です。

最後になりましたが、ここで来年度のホストクラブをご紹介します。来年度は「名古屋栄ロータリークラブ」がホストクラブとなります。ガバナー補佐は西村忠郎さんです。よろしくお願い致します。

本日は多数のご参加をいただき誠にありがとうございました。これで第1部を終了させていただきます。

第二部 懇親会

合唱:西名古屋分区男声合唱団

名古屋南RC、名古屋北RC、名古屋東南RC、名古屋栄RC、名古屋名駅RC、中部名古屋みらいRC、名古屋大須RCの計7クラブから集まった西名古屋分区男声合唱団の皆さんによる美しい歌声を楽しみました。



今回のI.M.のテーマに相応しい「川の流れるように」と各RCで使われている「ロータリーソングメドレー」が披露されました。

歓迎の挨拶:草野勝彦ガバナー補佐

ロータリアンの男声合唱はいかがでしたでしょうか。練習の成果もあり、非常に聞き応えがあったように思います。合唱団の皆さんお疲れさまでした。

I.M.に先立ちロータリーミーティングというものを開催し、これからリーダーになれる方たちを3つの班に分けて、ロータリーの今後に

ついて意見交換していただきました。これからのロータリー活動の指標となればありがたいです。第二部の懇親会ではロータリアン同士の親交を深めていただきたいと思います。ロータリーの問題、本日の「水」の問題などについて活発な議論をお願いしたいと思います。時間の許す限りご歓談ください。楽しく有意義な時間をお過ごしいただけることを祈念致しまして歓迎の挨拶とさせていただきます。

乾杯:西村忠郎次年度ガバナー補佐

本日は名古屋大須RCのホストで非常に素晴らしいI.M.を見せていただきました。松尾葉子さんのオーケストラでは耳から、田部井淳子さんの講演はスライドを使って目から、水の大切さを感じさせていただきました。今回のI.M.は大成功であったと思います。私ども名古屋栄RCには最近若い方がたくさん入会しました。一致団結して来年のI.M.を成功させたいと考えております。ぜひ皆さん大勢でお越し下さい。各RCそれぞれの発展、そしてここにおみえになる皆さんのご健康と更なる発展を祈念いたしまして乾杯させていただきます。乾杯!

会場風景



閉会の挨拶:新沼 操 I.M.実行委員長

皆さん本日はI.M.大会にご参加いただきまして大変ありがとうございました。第一部でバーチャルウォーターという言葉が出てまいりましたが、本日皆さんが召し上がっている料理で水をどれくらい使っていると思いますか?約905tになるそうです。1人当たり2.2tとなります。生命の源である水。その水が本当に危機的な状況にあります。我々ロータリアンが知恵を絞り、考え、身を以て行動することが大切です。本日のI.M.は、国境を越え、宗教を越え、人種を越え、美しい未来への責任ある第一歩のきっかけになったのではないのでしょうか。

それでは2009~2010年度R.I.第2760地区西名古屋分区I.M.をこれにて閉会させていただきます。ありがとうございました。

例会のご案内

■本日の卓話 2月25日(木)

卓話講師:大須演芸場 席亭 足立 秀夫さん
テ - マ:商売は道によって賢し

■次週卓話 3月4日(木)

会員卓話:高須 洋志さん
テ - マ:インドからの報告
- ポリオワクチン投与活動に参加して-

■次々週卓話 3月11日(木)

会員卓話:松井善則さん
テ - マ:「ロータリーの心と原点」を読んで思ったこと